平成14年３月　広　報　Vol. 576

さめうら

3

March 2002



4月から土曜日も毎週休みになるよ。うれしいな。



始まります。完全学校週5日制

子どもたちの「生きる力」を育てるために

いよいよ今年四月から、毎週土曜日を休みとする「完全学校週五日制」が、村内の小・中学校を含む全国すべての学校で始まります。子どもたちの学校外での時間が増え、家庭や地域の役割がこれまで以上に重要になります。学校の授業も、ゆとりの中で子どもたち一人ひとりの「生きる力」を育てるために、教育の内容も大きく変わります。



どうして学校週5日制になるのかな？

完全学校週五日制で、毎週土曜日が休日に。休みの日は、家庭や地域で学校の授業とは違うことを体験したり、自分の好きなことを思い切りしたりする絶好のチャンスです。

「休日が増えたら勉強の時間が減って、子どもたちの学力が落ちてしまうのでは」と心配する人がいますが、子どもたちの学びの時間は年中無休です。学校での授業だけでなく、家庭や地域で過ごす時間も、子どもたちはそこでの活動や体験を通して、さまざまなことを学んでいるのです。

子どもたちは、それぞれの教科の知識だけでなく、生活の中で必要なルールや思いやり、やさしさといった内面的なものを学ばなければなりません。それらは学校だけでなく、家庭や地域社会など生活全体で学ぶものです。

平成十年に、当時の文部省が実施した「子どもの体験活動等に関するアンケート調査」によると、道徳観や正義感などは家庭や地域社会での活動や体験が豊かであるほど、しっかりと身についているという結果が出ています。

完全学校週五日制は、子どもたちが豊かな体験によって豊かな心を育めるよう、家庭や地域でのさまざまな体験活動などの

機会をもっと増やしていこうというものです。そして、学校、家庭、地域社会が互いに協力し、一人ひとりの子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとしています。



学校の授業はどう変わるのかな？

完全学校週五日制になって土曜日の休みが増えた分、学校での授業時間は減りますが、授業の内容はどうなるのでしょうか。

文部科学省が学校・学年ごとに教えるべき内容を定めた「学習指導要領」も、完全学校週五日制の実施に併せて改訂されています。新しい学習指導要領では、ゆとりの中で、子どもたちに「生きる力」を育成することを基本的なねらいとし、次の四つのポイントを重視した教育内容に変わります。

①豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成する。

②自ら学び、自ら考える力を育成する。

③ゆとりある教育活動を展開する中で、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実する。

④各学校が創意工夫を生かし、特色ある教育、特色ある学校づくりを進める。

■

具体的には、次のような点が大きく変わります。

■授業時数

週五日制で教育を行うため、授業時数はこれまでより、週当たり二単位時間少なくなります。

■教育内容

すべての子どもが共通に学ぶ内容は、社会生活を営む上で必要とされる基礎的・基本的な内容に厳選しました。中学校では、子ども一人ひとりが興味・関心に応じて選択できる幅を拡大し、学ぶことの楽しさや成就感を味わうことができるようにします。これにより、子どもたちがゆとりの中でじっくりと学習し、基礎・基本を確実に身につけることができるようにします。

■「総合的な学習の時間」の新設

子どもたちが社会の変化に対応し、たくましく生きていくためには、教科などで学んだ知識を用いて自ら課題を発見し、自ら学び、自ら考える力が必要です。そうした力を育むために、体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、「総合的な学習の時間」を新設します。小学校では三年生から週当たり三時間程度、中学校では週当たり二時間配当されます。総合的な学習の時間では、各学校が創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開します。

「生きる力」とは？

- 子どもが自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力
- 自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康と体力

東白川子どもセンターは子どもの体験学習に関する情報を提供します



「ヤッホー子どもひろば」創刊号

東白川子どもセンターでは、子どもの自然体験、スポーツ、イベント、映画やコンサートなど、子どもたちが参加できる催しの情報を集めた「あそびとまなびの情報誌・ヤッホー子どもひろば」を発行し、皆さんに提供していきます。

情報誌は、学校、公民館、図書館、郵便局などで手に入ります。

また、子どもセンターでは、情報誌に掲載するさまざまな情報を随時、募集しています。公的機関だけでなく、民間からの情報も広く集めています。

情報誌は東白川郡内外に配布しますので、対象者の居住地を限定した事業はご遠慮ください。

■情報の内容　事業名、主催者、実施日時、実施場所、内容、対象者、参加費、申し込み方法、連絡先

連絡先・問い合わせ

東白川子どもセンター推進協議会事務局（棚倉町教育委員会生涯学習課内）☎33－0111、または村公民館　☎49－2247まで

TOPICS



(写真左から)受章を喜ぶ
水野副団長、松本団長、
鈴木副団長

村消防団が全国ダブル表彰

消防庁長官表彰旗
日本消防協会竿頭綬

三月六日、平成十三年度消防功労者消防庁長官表彰式が東京都港区の日本消防会館「ニッショーホール」で行われ、鮫川村消防団（松本惠治団長、団員三百三十七人）が「表彰旗」を受章しました。

表彰旗は、防火思想の普及や防災対策など、日ごろの活動が特に優秀と認められた消防団をたたえるもので、本村消防団の受章は初めて。

二月八日に同会館で行われた第四十四回日本消防協会定例表彰式での「竿頭綬」に続く受章となり、輝かしい二つの全国表彰で、本村消防団が高い評価を得ました。



3月3日(日)、富田字二反田地内で火災防御訓練を実施

村税完納継続45年に感謝

平成13年度納税表彰式

平成十三年度分の村税が完納となり、二月二十四日、恒例の納税表彰式を村公民館で開催しました。

区長、組長、来賓など約二百人が出席。式では、芳賀村長が「納税者皆様の深いご理解とご協力により、四十五年継続完納を達成することができました。改めて敬意を表します」とあいさつ。続いて、行政区、区長、納期前・納期内・年内完納納税組合、優良納税組合などへ表彰状を贈りました。

藤田村議会議長ら来賓の祝辞のあと、受賞者を代表して西山区長の松崎清次さんが謝辞を述べ、村税完納のさらなる継続を誓いました。



村税完納に感謝した表彰式

■第1回合併研究会報告

具体的な検討ができるよう法定協議会を設置すべき

鮫川村、棚倉町、塙町の三町村で設立した「東白川地方三町村合併研究会」（表1）の第一回研究会が、二月十三日に鮫川村役場会議室で行われました。

会議では、研究会設立までの経過を確認し、各町村・議会の取り組みについて報告。また、合併に関する考え方について話し合われました。

その中で、合併の是非について議論を深めるためには、住民サービスや地域の整備がどうなるのかを住民に示すことが重要であり、そのためには、具体的な内容について検討できるよう、早い段階で法定合併協議会を設置すべきであるという結論に達しました。

このほか、各町村の助役、総務課長で構成する「東白川地方三町村合併調査会」（表2）が住民向けのパンフレットを作成し、三月中旬ごろに全世帯に配布すること、新年度に向けた事務局体制、予算について協議され、第二回の研究会を三月下旬に棚倉町役場で開催することに決定されました。


第1回合併研究会

※法定合併協議会
合併することの是非を含めて正式に話し合う組織で、設置には議会の議決が必要となる（必ずしも合併を前提としたものではない）。合併した場合の市町村建設計画の作成などを行う。

【表1】東白川地方三町村合併研究会

役職	職名	氏名
会長	棚倉町長	藤田　幸治
副会長	鮫川村長	芳賀　文雄
	塙町長	二瓶　隆男
委員	鮫川村議会議長	藤田　好幸
	鮫川村議会副議長	前田　武久
	棚倉町議会議長	鈴木　隆夫
	棚倉町議会副議長	小林　茂樹
	塙町議会議長	近藤　巴朗
	塙町議会副議長	吉田　秀夫
	鮫川村助役	鈴木　英亮
	棚倉町助役	小松　信之
	塙町助役	松山　裕彦
	県南地方振興局長	角田　豊彦
	県市町村課長	鈴木　泰雄

【表2】東白川地方三町村合併調査会

役職	職名	氏名
委員	鮫川村助役	鈴木　英亮
	棚倉町助役	小松　信之
	塙町助役	松山　裕彦
	鮫川村総務課長	藤田　洋美
	棚倉町総務課長	鈴木　清一
	塙町総務課長	鈴木　英男

どうする
市町村合併
part 2

むらのできごと

広報にあなたの写真が載りましたら、さしあげますのでご連絡ください。
（☎49－3111　内線214）



40年の節目を祝った式典

商工業のさらなる発展を祈る

商工会創立40周年記念式典

鮫川村商工会創立40周年記念式典は２月８日、村公民館で行われ、商工業のさらなる発展を祈りました。

商工会員、来賓など約130人が出席。式では、芳賀一会長が「各自各自が英知と情熱と勇気をもって、行政と一体となった商工業発展に努力したい」とあいさつ。歴代会長や退任役員などに感謝状が贈られました。

式典終了後、祝宴が行われ、会員同士の親ぼくを深めながら、40年の節目を祝いました。



祝宴では餅つきが披露されました

こども俳句・短歌・詩のコンクール

最優秀賞受賞作品紹介

村青少年健全育成推進協議会と郡校長協議会鮫川班主催の「第五回こども俳句・短歌・詩のコンクール」審査会は二月十九日、村公民館で行われました。

村内の小・中学生から、俳句・短歌・詩の三部門に合わせて百五十作品が寄せられ、審査の結果、次の十一作品が最優秀賞に選ばれました。

■小学校　俳句の部

鮫川小四年　湯坐　香子
にじがでてかみさまのみちできあがり

渡瀬小四年　蛭田　麻弥
滝の音緑の中のオルゴール

西野小六年　白坂　好弘
春風が返してくれたこのえがお

富田小六年　根本　麻美
冬げしきどこかで春をさがしてる

■小学校　短歌の部

鮫川小六年　舟木　千尋
息白くしばれる朝ののき下にながくのびてるつららのきばは

■小学校　詩の部

「家の中」

鮫川小六年　志田　鮎

家の中はあったかい
どうしてあったかいの
それはみんながいるから



賞状を手にする鈴木校長

環境教育実践に高い評価

西野小に環境教育賞の優秀賞

第10回全国小中学校環境教育賞の優秀賞に西野小（鈴木博校長、全校生38人）が選ばれ、日本児童教育振興財団から賞状とクリスタルトロフィー、奨励金が贈られました。

同校は「国蝶オオムラサキが飛び交う村づくりに取り組む環境教育」をテーマに、全校児童が地域住民とともにオオムラサキの保護、環境保全を実践し、その取り組みが高く評価されたものです。なお、優秀賞は全国で10校のみで、県内では唯一の受賞となりました。

村代表が3年連続の優勝

クロリティー東白川郡大会

東白川郡老人クラブ連合会主催の「第三回クロリティー東白川郡大会」は二月十九日、棚倉町中央公民館で開かれ、東石広畑チームが見事、優勝の栄冠を手にしました。

クロリティーは一チーム五人編成で、四メートル離れた標的に向かって輪投げをし、合計得点を競うニュースポーツ。大会には郡内四町村から二十チームが出場し、和気あいあいと競技を楽しみました。

なお、今大会では中野チームが三位、渡瀬チームが五位入賞と健闘。また、第一回、第二回大会の渡瀬Aチームに続き、三年連続で鮫川村代表チームが優勝を果たしています。



優勝を喜ぶ東石広畑チームの皆さん

おひさまが、こんにちはって
いってるから
みんながいなかったらさむいよ
おひさまがこんにちはって
いわなかったら
さむいんだよ
おひさまも家の中においでよ

■中学校　俳句の部

鮫川中二年　鈴木　沙織
北風にほっぺたりんごにされちゃった

鮫川中一年　菊池　弘倫
北風に背中押されて冬を知る

鮫川中一年　矢吹　亮
朝つゆが葉っぱに涙おいてゆく

■中学校　短歌の部

鮫川中二年　大森　絵里
流れ星私の夢をのせながらはるかかなたへしずかに消える

■中学校　短歌部

「わたし」

鮫川中一年　阿久津　希
「前向き」…そんな言葉に
憧れていた
そんな人に憧れていた
だけど
私は時には上を向いたり
下を向いたり横を向いたり
後を向いてもいいかなって
このごろ思う
ずっと歩いている道を
たまにはゆっくり踏みしめたい
そして自分を信じたい
自分で道を作りたい

みんなのページ
PAGES FOR EVERYBODY

村民の皆さんが作るページです。
村づくりに関する意見、質問、提案(アイディア)
感激した話、ほほえましい話など……
ハガキや封書、ファックスでお寄せください。
ただし、中傷や営利を目的としたものは
ご遠慮ください。

●

〒963-8401　大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場「広報さめがわ」みんなのページ行
☎49-3111（内線214）　FAX 49-2651

声 Voice

昼休みの職員の対応に意見あり

役場に行っていつも思うんですが、昼食を食べて口を動かしながら窓口へ出るのは失礼ではないでしょうか。窓口は交替でやればいいと思うのですが。

（匿名）

■お答えします

ご指摘の件につきましては、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。今後、そのようなことがないよう十分気をつけますので、よろしくお願い申し上げます。

ちなみに、昼休みの窓口業務に関しては、住民課および健康福祉課では当番制により交替で来庁者への応対に当たっています。ただし、窓口が混雑していたり、当番者では処理できない業務もあり、場合によっては当番でない担当者が応対することになります。ご指摘の件は、その際に生じたものと思われますので、さらに職員の資質向上に努めて参ります。

今後とも、お気付きの点がありましたら、改善を図って参りますのでご指導をよろしくお願い申し上げます。

（総務課・住民課・健康福祉課）

寄稿

畜産物の信頼と消費の回復を願う

某食品メーカーの詐欺事件が発覚。一昨年は集団食中毒事件でスーパーから同メーカーの乳製品が姿を消し、生産者である北海道の酪農家は大きな打撃を被った。

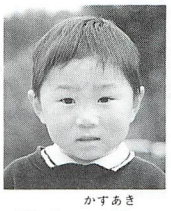
BSE問題で牛の値段が暴落し、村の畜産農家も苦境に立たされ、何とか消費回復を願っている最中での今回の事件は許しがたい。

北海道の厳寒の中、原野を切り開いて今日を築いた酪農の先人たちの血と汗の歴史と消費者のことを忘れて、競争に打ち勝ち企業の利益を追及した結果、表示・畜産物すべての信頼を失墜してしまった。何と罪深いことか。

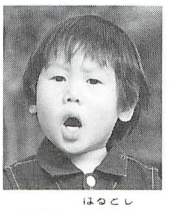
（PN.黒毛和牛肉値引きの前で考え込む人）

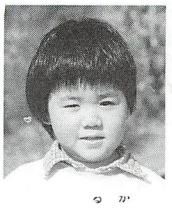
むしばのないこ

1月15日の3歳児健診でむし歯がなかったお子さんです


藤田　一秋（かずあき）くん
赤坂西野字岡田


前田　晃里（ひかり）ちゃん
赤坂東野字前田


小松　玄知（はるこし）くん
富田字前沼


長井　瑠香（るか）ちゃん
渡瀬字青生野


矢吹　猛（たける）くん
赤坂西野字前田



スマイル・すまいる・スマイル・すまいる・スマイル・すまいる・スマイル

愛の献血

ご協力ありがとうございました

▼実施日…二月十三日(水)▼場所…村公民館、農業者トレーニングセンター、(株)泰斗▼協力者…次のとおり(五十音順・敬称略)

■

200mℓ

青砥ハツ子(塙町)阿久津政子(折戸)須藤ヨシ子(岩野草)高坂栄子(郡山市)早川桐子(広畑)船木博枝(反田)緑川有希子(取上)矢吹かおり(岨長)渡部由佳(宿ノ入)青戸良一(前沼)岩鍋早苗(棚倉町)大椙順子(棚倉町)白坂澄江(茅)大楽憲子(大塩)鈴木ミチ子(馬場)鈴木靖子(蕨平)松本淳子(二反田)

■

400mℓ

石井哲(酒垂)石井豊(酒垂)金澤広一(大塩)近藤保弘(新宿)鈴木眞理子(大塩)鈴木令子(古殿町)田子勉(官代)生田目京子(辺栗)芳賀勝美(戸草)芳賀真一(福原)蛭田みゆき(中野町)藤田洋美(広畑)本郷まさ子(戸草)緑川好之(取上)矢吹照子(塩倉)湯座章次(巡ケ作)我妻久子(落合)大橋ひろみ(古殿町)小山田一成(反田)圓井正男(取上)岡部由香理(鍬本田)中川西智(森ノ前)長井進(青生野)矢内通(石川町)

■

成分

矢吹静(岨長)

■

※次の献血は五月二十九日(水)の予定です。ご協力をお願いします。

お知らせ

今月の「テーマにひとこと」コーナーは休みます。また、同コーナーは今年度をもって終了させていただきます。



個人情報が狙われています 不審な電話にご注意を!

最近、企業や官公庁あてにNTTの名を語った不審な電話が発生しています。手口は「NTT広報部」などと名前を語り、「テレフォンカードに関するアンケートを送るので20代の従業員名を教えてほしい」という内容のものです。NTTでは、お客様の名前を電話で聞き出すことはしていません。このような不審な電話を受けた際には、相手の名前や連絡先を聞いてからかけ直すなど、慎重に対応してください。

■問い合わせ　NTT東日本福島支店 ☎024-531-7362

みんなの伝言板 MESSAGE BOARD

募集・案内

■戸倉の里　福寿草祭り

主催…戸倉の里づくり寄り合い／**日時**…3月30(土)・31日(日)午前9時～午後2時／**場所**…西山字戸倉地内・福寿草群生地／**内容**…福寿草の観賞のほか、特産品の販売、抽選会、新入学児童による記念植樹、味噌汁やコーヒーの無料サービスを行います／**◎詳細**…寄り合い用達人、(関根) ☎0247-49-2488

■斎藤清　慈愛展

期間…3月12日(火)～6月16日(日)／**場所**…やないづ町立斎藤清美術館(柳津町)／**観覧料**…一般500円、高校・大学生300円、小・中学生200円／**◎詳細**…斎藤清美術館 ☎0241-42-3630

■アクアマリンふくしま キッズ絵画展

期間…3月13日(水)～4月8日(月)／**場所**…ふくしま海洋科学館「アクアマリンふくしま」／**入館料**…一般1,600円、小～高校生800円／**◎詳細**…アクアマリンふくしま ☎0246-73-2525

■内閣府　青年国際交流事業

内閣府では、青年海外派遣事業の参加者を募集しています／**航空機による青年海外派遣**…①メキシコ・モロッコ・ミャンマー・ルーマニア・スウェーデン・タンザニアのうち1カ国(23日間)＝9～10月、②中国(12日間)または韓国(15日間)＝9～10月／**世界青年の船**…オーストラリア・アメリカ合衆国・カナダ(45日間)＝10～12月／**東南アジア青年の船**…東南アジア諸国(50日間)＝9～10月／**応募資格**…18～30歳(中国、韓国はおおむね25～35歳)／**募集人員**…各コース若干名／**募集期間**…4月5日(金)まで／**◎詳細**…県庁県民生活課 ☎024-521-7187

相談

■引っ越し相談所を開設

引っ越しシーズンのピークとなる3月・4月の2カ月間、福島県トラック協会では「引っ越し相談所」を開設し、引っ越しに関する相談に応じています／**相談先**…福島県トラック協会郡山支部、☎0248-76-5923、FAX0248-72-9533／**相談の時間帯**…電話での相談は9時から16時まで(土・日・祝日を除く)

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集します。総務課総務係(広報担当)までご連絡ください。

随想

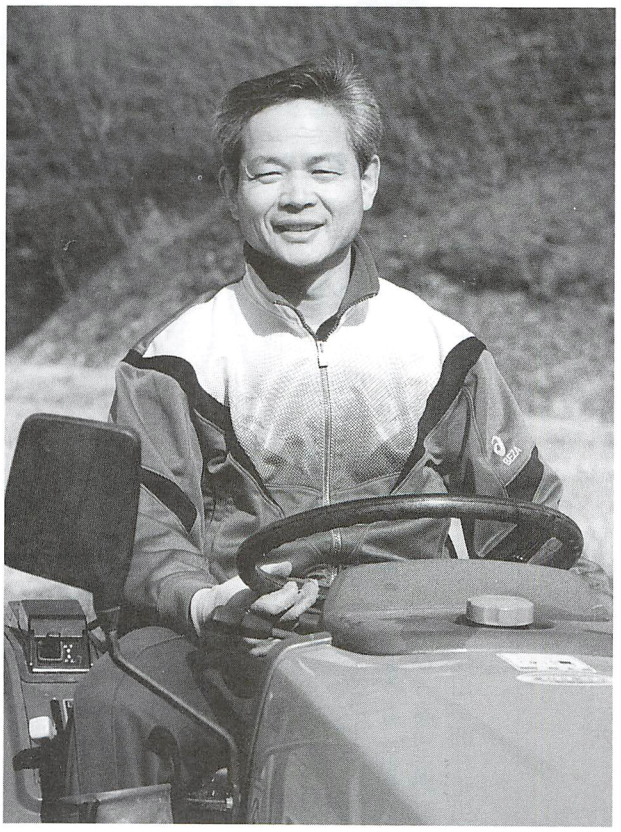
村民リレー

45人目

鈴木 芳保 さん

Yoshiyasu Suzuki

赤坂東野字大石草在住



■芳保さんってこんな人！

すずき・よしやす／昭和26年10月生まれ。第一精機㈱浅川工場勤務。趣味はスポーツ全般で、観戦よりも自分で楽しむ方が好きだという。会社でも昼休みを利用してジョギングをするというスポーツマン。

気ままに生きる

中学校を卒業し、就職先の川崎へ行ったのは三十五年前。高度成長時代を都会で暮らし、何の不自由も感じなかったが、将来の生活を考えたとき、田舎に戻る決心をした。早いもので、もう二十二年になる。

昼間は会社へ行き、休みになると米作り。そして、近くでロードレース大会があると、何はさておき飛んで行く。米作りもマラソンも好きで始めたわけではないが、いつの間にか生活の一部になっている。よく「そんなに無理するな」と言われるが、無理をしているとは思わない。やりたいときにやりたい事をやるのが一番だと思う。とにかく、じっとしているのが嫌いなだけ。

もうすぐ種まきの季節。米価も下がり、米作で生活する人は大変だと思うが、幸い今のところ会社勤めがあるため、道楽での米作りができる。そう、私にとっての米作りは、こだわりを持った道楽なのである。マラソンも同様である。気が向いたら走りだし、楽しめる大会があれば出かける。スモッグのない青い空。薬の入っていないうまい米。外に出かけるのは不便だが、自然百パーセントの中での生活。

春が来るのが待ち遠しい…。

〔次は、田子進市さん（赤坂西野）にバトンタッチ！〕

俳句

凍みる夜や一村すでに寝静まる　金沢　暁舟

めずらしく馬年祝い絵を描き　中井　恒峯

福寿草家宝と育て家古りぬ　山本　朗史

白酒の淡き香りに母座す　矢部　正子

人影か雀の合唱はたと止む　鈴木　友蔵

大寒の屋根の修理を襲う風　小山田清哲

旧正月激論交しぴょんこ鍋　斎須　信子

そろりそろ鐘の如き道歩む　北條素人坂

アフガンの子の瞳にも寒の星　黒田　寿香

駆け足で夫に明るき春よ来い　山本五十鈴

短歌

二(ふた)もとの福寿草門に咲き出でて春一番の光を放つ　蛭田　光江

五十年箪笥に眠りし着物干す昔の匂う手織りの絹地　森　芳子

色紙なる花びら寄せて一つ花十二個結んで心のくす玉　坂本　雪絵

田舎(いなか)町にも大手スーパー進出し閑古鳥鳴く商店街は　増子　紗久

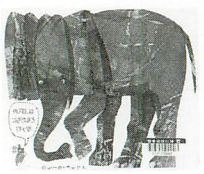
冬をこもる老の心に春待てば猫が欠伸し去る日溜りを　蛭田　浩市

歩み来し八十余年の人生を偲び

図書の缶詰

鮫川村図書館　☎29-1150

今月のおすすめ



■ね、ぼくのともだちになって！（エリック＝カール 作、偕成社）…小さなねずみが、ともだちを求めて動物たちに出会っていく絵本です。お子さんと想像しながらめくる楽しみがある本です。



■石けん・洗剤100の知識（稲山ますみ・大矢勝 編著、東京書籍）…普段、何げなく使っている石けんや洗剤の環境問題にまつわるウソとホント、安全性にまつわるウソとホントの疑問に答えてくれます。

図書館は、午前9時から午後6時まで開いています。

4月の休館日

SAMEGAWA LIBRALY

確認してからでかけてね。

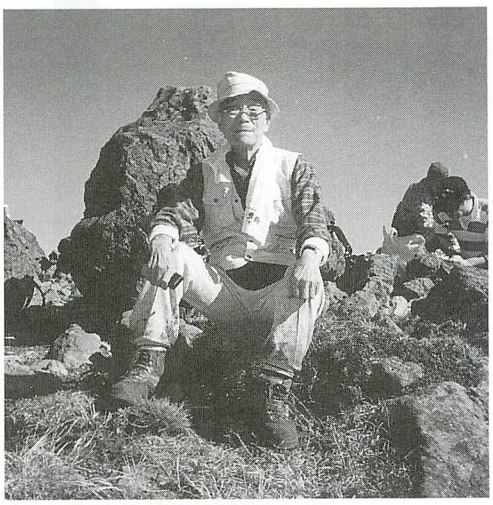
日	月	火	水	木	金	土
・	㊀	2	3	4	5	6
7	㊇	9	10	11	12	13
14	㊈	16	17	18	19	20
21	㉒	23	24	25	26	27
28	㉙	㉚	・	・	・	・

○印が休館日です。

ずーむあっぷ 人 HUMAN

8年前、77歳で本格的に登山を始めた

鷺野谷　満さん



箕輪山（1728m・猪苗代町）山頂にて

世界の頂点にいるような感覚

「山頂に立ったとき、世界の頂点にいるような感覚になって、なんとも言えないすがすがしい気分になるんだよ」。登山の魅力について目を輝かせながら話すのは、富田字二反田の鷺野谷満さん（八十五歳）。

鷺野谷さんは、もともと山が好きで、若いころに何度か登山の経験はあったものの、本格的に始めたのは平成六年、なんと七十七歳のときだ。旅行会社のツアーで尾瀬ケ原を訪れて以来、富士山をはじめ、谷川岳、乗鞍岳、磐梯山、会津駒ケ岳、燧ケ岳など、この八年間で五十近くの山を踏破した。

その中で最も印象に残っている山が長野県の白馬岳。真夏の雪渓、それとは対照的に一面に広がる草花の鮮やかさ――その見事なコントラストが脳裏に焼きついているという。

「たくさんの友達ができるのも登山の魅力」と話す鷺野谷さんは、主に浅川町の「浅川山岳会」に参加し、多くの仲間たちと各地の名山を歩いている。

冬期間以外は約四十分間のウォーキングを日課とし、足腰を鍛えている鷺野谷さん。健康増進のためでもあるが、一番の理由は山に登るための体力づくり。

春はもう、そこまで来ている。今年もまた、山に登るための準備が始まる。

「仲間に迷惑がかからないうちは登り続けたい」。鷺野谷さんの背筋がピーンと伸びた。

つ蟻の行き来見ており　大平　太平

良き事の多かれと祈る大社供う　（おおやしろ）

るわれの賽銭さむし　前田　初

裏庭に紅く実りし南天に雪降りしきり絵になれる朝　根本　恵智

人よりも働き者の母上の墓標を見れば黒くかがよう　中川西美好

宮参りの計画倒れ今年はも足の重さに侘しくこもる　松本　由起

健康を第一とする日常に動けるまでの仕事をしつつ　阿久津夏子

泣いてなどいられなかったと振り返るわが来し方に冬の星とぶ　須藤美代子

肉の安価で完納できぬと云った法人（ほうじん）高価の今はそれはないでしょ　前田　栄美

平成の織田信長か小泉は改革なるや道はけわしく　松本　一郎

お賽銭少なけれども願い事大きく望み拍手を打つ　鈴木　クニ

うず高く積み上げられしごみの山昔思えばこのぜいたくさ　岡部　シゲ

朝夕に友が通いし炭窯も今は崩れて残る侘しさ　北條　平

駅出れば身に沁むこの寒さわが故郷の春は遠かり　前田喜三子

派閥とう中に居座るゴキブリの生きいる限り未来は見えず　関根　叭

いきいき生活、応援します。

く・ら・し・の情報

Information

電話番号

市外局番（0247）

役場　☎49-3111(代)　FAX 49-2651
■ホームページ
http:// samegawa.site.ne.jp/
■Eメール
samegawa@viola.ocn.ne.jp

教育委員会	☎49-3151
	☎49-2247
図書館	☎29-1150
公民館	☎49-2247
農業者トレーニングセンター	☎49-3295
鮫川幼稚園	☎49-2358
学校給食センター	☎49-2113
鮫川保育所	☎49-2056
渡瀬保育所	☎48-2050
国民健康保険診療所	☎49-2028
ほっとはうす・さめがわ	☎48-2555
ひだまり荘	☎49-3600
さぎり荘	☎49-2205

助成

芸術文化鑑賞奨励事業

申請は3月29日までに

村教育委員会では、より多くの方々が優れた芸術・文化に接し、心豊かで潤いのある生活を送れるよう、音楽、舞踊、演劇、演芸、映画、美術、公演などの芸術・文化的公演・展示などを鑑賞した人に、その入場（観覧）料の半額を助成する「芸術文化鑑賞奨励事業」を実施しています。

平成13年度分の申請期限は**3月29日（金）**としますので、助成希望者は忘れずに申請してください。

助成対象者　村内に住所があり、居住する小学生以上の人

助成額　対象となる入場（観覧）料の額は3千円以上（高校生以下は2千円以上）。ただし、入場料の額が1万円を超える場合、奨励金は5千円を限度とします。また、助成は年間1人2回までとします。

申請方法　助成申請書（教育課にあります）に必要事項を記入し、入場券などの半券を添えて、教育課に提出してください。

その他　国内であれば公演などの場所は問いませんが、対象とならない公演などもありますので、不明な点はお問い合わせください。

■問い合わせ　村教育委員会教育課生涯学習係（村公民館内）☎49-2247

東北電力白河営業所では、2月1日付で管内の東白川郡、西白河郡、白河市の12市町村との間で、不法投棄などの情報提供に関する協定を締結しました。

同営業所では、社員や委託社員が配電線の保守点検や電気メーター検針、集金などで不法投棄されやすい山間部にも出動することが多く、業務の中で不法投棄を発見した場合、速やかに各市町村に情報提供を行うことになります。

情報提供で協定締結

東北電力（白河営業所）が不法投棄監視に協力

環境

環境

不法投棄防止にご協力を

最近、村内のいたる所に不法投棄が見受けられます。

不法投棄物には、環境や人間の健康にも悪影響を及ぼす物もあります。生活環境や自然環境を守るため、私有地の管理の徹底について、皆さんのご協力をお願いします。

①自分の土地がゴミ捨て場にならないよう柵を設けたり、定期的に見回ったりしましょう。

②自分の土地でも廃棄物を投棄したり、置かせたり、埋め立てすることはできません。

③空き缶、空き瓶などのポイ捨てを「しない・させない」を守りましょう。

④不法投棄を発見したときや廃棄物を積んだ不審な自動車を見かけたときは、車のナンバーを控えて直ちに通報しましょう。

■問い合わせ　村環境衛生課環境係☎内線255

福島県からのお知らせ

保健福祉事務所の設置

保健と福祉の連携を強化し、県民サービスの向上を図るため、４月から保健所と社会福祉事務所を統合し「保健福祉事務所」を設置します。現保健所支所については、保健福祉事務所の支所として、これまでどおりの業務を行います。

■**設置場所**　現保健所庁舎となりますが、県南保健福祉事務所については当面、現保健所庁舎と白河合同庁舎内の現社会福祉事務所フロアを使用して業務を行います。

問い合わせ
福島県医務福祉課　企画班
☎ 024-521-7219

春の全国交通安全運動

4月6日(土)～15日(月)

４月６日(土)から15日(月)までの10日間、春の全国交通安全運動が実施されます。

■**スローガン**　「その違反　小さな瞳が見つめてる」

■**運動の重点**

①子供と高齢者の交通事故防止

- 安全な歩き方や道路の横断方法などについて家族で話し合い、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣付けましょう。
- 子供や高齢者が外出するときは、交通事故に遭わないように家族みんなで一声かけましょう。また、薄暮時や夜間の外出の際には目立つ服装で、持ち物などに夜光反射材を取り付け、運転者から発見されやすいように配慮しましょう。
- 子供や高齢者が自転車で外出するときは、点検してある体格に合った自転車を利用し、危険な乗り方をしないように気を付けましょう。

②飲酒運転等悪質・危険な運転の追放

- 家族全員で飲酒運転などの悪質・危険な運転による事故事例、責任などについて話し合い、危険な運転の防止と交通ルールの順守に努めましょう。

料金の半額を助成します
おたふくかぜ予防接種

おたふくかぜ予防接種（任意）を村内の医療機関（村国保診療所、緑が丘さくら診療所）で受ける場合、４月１日から接種料金の２分の１を村で助成することになりました。

■**助成額**　接種料金6,000円のうち3,000円を助成（個人負担は3,000円）

■**接種対象**　１歳以上の未罹患者

■**事前予約先**
村国保診療所　☎49-2028
緑が丘さくら診療所　☎49-3200

問い合わせ
村健康福祉課健康係
☎内線２３５

国保

ご存じですか 退職者医療制度

会社などを退職し、厚生年金などの支給を受けている人とその扶養家族は、老人医療の適用を受けるまでの間、国民健康保険の「退職者医療制度」で医療を受けることができます。

対象となる条件　▼国民健康保険に加入していること▼老人医療の適用を受けていないこと▼厚生年金や共済年金制度などから年金を受けている人で、これらの年金の加入期間が20年以上、もしくは40歳以降に10年以上加入していること

受診の際の自己負担金

①退職被保険者（本人）…入院・通院ともに２割

②被扶養者（家族）…入院２割、通院３割

加入手続き　印鑑、保険証、年金証書を持参し、住民課国保年金係に届け出てください。

■**問い合わせ**　村住民課国保年金係☎内線２３３

年金

保険料の納付方法が変わります

今まで役場から送られていた国民年金保険料の納付書は、平成14年度分（平成14年４月分）以降は国（社会保険庁）から直接送付されることになります。

納付方法も変わり、役場では納めることができず、郵便局（簡易も含む）・農協・銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫および社会保険事務所で納めることになります。

なお、納付書は村では発行できませんが、再発行などの手続きや年金に関する相談などは、これまでどおり行います。

■**問い合わせ**　村住民課国保年金係☎内線２３４

消費生活

ご注意ください 携帯電話の着信履歴

携帯電話に電話がかかり、１コールで切れてしまう。着信履歴に残された番号に電話をかけ直すと、ダイヤルQ2に似た応答メッセージが流れてくる。電話をかけ直しただけで、通話料とは別に情報料などの高額な請求を受ける。

最近、このようなトラブルが増えています。知らない電話番号に不用意に電話をかけ直すことは避けた方が安全です。仮に不当な請求を受けた場合は、次の窓口にご相談ください。

■**相談先**　東北経済産業局消費者相談室☎０２２-２６１-３０１１

鮫川たんぽぽの家　賛助金活動お礼

皆様のご協力に感謝

このたび、鮫川村心身障害児（者）親の会と鮫川たんぽぽの家保護者会、さらにはボランティアの皆さん（鮫川村赤十字奉仕団、夢楽会議21）による「鮫川たんぽぽの家」の社会福祉法人設立に必要な資金の賛助金活動を実施しましたところ、村民の皆様方には深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。お陰様で目標額の１千万円を達成することができました。

景気の低迷が続く情勢にもかかわらず、心のこもった貴重な賛助金をいただきまして身に余る思いです。

今後、鮫川福祉会設立準備委員会が関係機関の協力を得て、早急に福島県に社会福祉法人認可の申請を行います。認可を受けましたなら、現在利用している障害者やこれから利用を希望している障害者に対し、十分に福祉支援のできる施設づくりに努力していく所存でございます。

最後になりましたが、本紙面をお借りしまして賛助金活動の結果をご報告いたしますとともに、今後とも皆様方のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、お礼の言葉といたします。

（仮称）社会福祉法人鮫川福祉会
設立準備委員会　委員長　高木勝美
鮫川村心身障害児（者）親の会
会長　舟木　久
鮫川たんぽぽの家保護者会
会長　舟木　久

■賛助金活動結果

賛助金	9,378,050円
ペットボトル募金	40,462円
保護者会	3,000,000円
合計	12,418,512円

税金

環境に配慮した税制に

自動車税が変わります

平成14年4月1日から、自動車税の一部が次のとおり改正されます。

自動車税のグリーン化

地球温暖化や大気汚染などを防止するため、環境に配慮した税制に変わります。排出ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の少ない自動車については税率が軽減され、新車新規登録から一定年数を経過した環境負荷の大きい自動車については税率が高くなります。

キャンピング車の税率改正

これまでの車両重量ごとの税率から総排気量の区分ごとの税率に変更され、税額が引き上げられます。ただし、経過措置により税率は2カ年の間に段階的に引き上げられます。

■**問い合わせ**　県南地方振興局県税部☎0248-23-1519、県庁税務課☎024-521-7070、ホームページアドレスhttp://www.pref.fukushima.jp/zeimu/index.htm

自動車の登録は正しく

自動車税は、毎年4月1日現在で自動車の所有者（割賦購入の場合は使用者）に課税されます。すでに車両を譲渡したり、廃車していても、書類上の名義変更、廃車手続きが済んでいないと引き続き課税されることになります。

毎年、「持っていない車の納税通知書がきた」「納税通知書がこない」といったトラブルが発生しています。納税通知書が間違いなく届くように、自動車を譲り渡したり、住所が変わったり、廃車したときは早めに手続きを済ませましょう。

■**問い合わせ**　県南地方振興局県税部☎0248-23-1512

福島交通の代替バス土曜日運休のお知らせ

交通

福島交通（株）棚倉営業所が代替バスとして運行している次の２路線について、４月１日から土曜日も運休となりますので、あらかじめご了承願います。

なお、日曜・祝祭日および年末年始（12月31日～１月３日）についても、これまでどおり休みとなります。

路線名　棚倉・鮫川線（浅川経由）、塙・鮫川線

■**問い合わせ**　福島交通㈱棚倉営業所☎33-2151または村企画調整課企画振興係☎内線222

相談

■**心配ごと相談・行政相談**

▼**日時**…3月20日（水）午前10時～午後3時（心配ごと相談では、午後1時から弁護士が相談を受けます）▼**場所**…村公民館◎**詳細**…心配ごと＝村社会福祉協議会☎49-3600、行政＝村総務課総務係☎内線214

納付

▼国民年金保険料＝3月分◎**納期限**…4月1日（月）

※納期内に納めましょう。口座振替の方は、残高確認をお願いします。

寄付

▼**社会福祉事業のために**（金員）…本郷秀季（戸草）鈴木源一（江竜田）芳賀一兄（鍛治平）矢吹勝美（中沢）鈴木茂（神奈川県川崎市）藤田元紀（茨城県水戸市）芳賀重光（摺合）十四年還暦会（坂本忠雄会長）▼**さぎり荘に**（タオル三十七本）…東石老人クラブ（本郷広美会長）▼**広報紙郵送料として**（金員）…荒川忠弥（栃木県宇都宮市）

※1月15日～2月15日受理分・敬称略

休日当番医

3月17日(日)	
東白川中央病院(棚倉町)	☎33-3263
車田病院(塙町)	☎43-1019
中島病院(石川町)	☎26-3415
3月21日(木)	
藤田医院(棚倉町)	☎33-2013
塙厚生病院(塙町)	☎43-1145
大野病院(石川町)	☎26-1181
3月24日(日)	
あらまちクリニック(棚倉町)	☎33-8018
金沢医院(矢祭町)	☎46-2312
中島病院(石川町)	☎26-3415
3月31日(日)	
緑が丘診療所(棚倉町)	☎33-9468
東舘診療所(矢祭町)	☎46-3165
愛恵会大野診療所(石川町)	☎26-2615
4月7日(日)	
杉山胃腸科外科皮膚科(棚倉町)	☎33-7551
石川医院(塙町)	☎43-0003
中島病院(石川町)	☎26-3415
4月14日(日)	
和田医院(棚倉町)	☎33-2012
中島医院(塙町)	☎43-0373
櫛田医院(古殿町)	☎53-2028
4月21日(月)	
勝田医院(棚倉町)	☎33-3008
木村医院(矢祭町)	☎46-3528
中島病院(石川町)	☎26-3415

ごみ収集日

―4月―

■江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩
- 可燃物…1.4.8.11.15.18.22.25
- 不燃物…12.26

■さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地
- 可燃物…1.4.8.11.15.18.22.25
- 不燃物…10.24

■鮫川中学校
- 可燃物…1.4.8.11.15.18.22.25
- 不燃物…11.25

■関下～越虫～青生野小～世々麦～葉貫～戸草～蕨ノ草～中沢～関口
- 可燃物…3.10.17.24
- 不燃物…10.24

■真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢
- 可燃物…3.10.17.24
- 不燃物…11.25

■官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜
- 可燃物…3.10.17.24
- 不燃物…12.26

■東前田～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保～石井草
- 可燃物…3.10.17.24
- 不燃物…19

※ペットボトル用指定袋は、不燃物と同じ日に収集します。

保健婦の健康アドバイス ADVICE



保健婦の鈴木芳子です

うつ病は「心の風邪(かぜ)」

日本人が「うつ病」にかかる率は、7人に1人の割合というデータが出ています。どんな性格の人でも環境の影響でかかる可能性があります。

発病には強いストレスが影響します。一般に失恋や近親者との死別、仕事や家庭での悩みなどがありますが、昇進、娘の結婚などの喜ばしいことでも起こります。過剰な使命感や重圧への不安、緊張の糸がぷっつり切れたり…。虚脱状態などが引き金になるようです。また、季節の変わり目も発病しやすい傾向にあるので注意が必要です。

＊

■睡眠障害や食欲不振などに気分の落ち込みが加わる

心の病気であるのに、身体の症状として表れます。寝付きが悪い、食欲がない、体が疲れやすい、不調…。このような症状のほかに気分の落ち込み、何をするにもおっくう、作業がはかどらない、などがあげられます。病状が進むと何事にも悲観的になったり、自分を責めたりするのも特徴です。

＊

■早期に発見し、適切な治療を受ければ多くは必ず改善する

身体の不調や気持ちの落ち込みがある場合は、専門の医療機関で受診し、早く適切な治療を受けることが必要です。心配な方は、メンタルクリニック、心療内科、神経科クリニックなどを訪ねてみてください。相談にのってくれます。

＊

■治療、家族の役割

休養、薬、精神療法、環境調整など、総合的に治療は進められます。治療はあせらずのんびりと。家族や周囲の人は、言動を注意深く見守る必要があります。「つらい」「苦しい」といった言葉は要注意のサインです。「病気は必ず治るから大丈夫」と穏やかに伝えましょう。頑張れないのが病気なので、励ましは禁物です。「頑張れ」は、言われるととても落ち込む言葉です。気持ちが落ち込んでいるときは、聞き上手になり優しく見守ってあげましょう。

今月の表紙PHOTO



4月から完全学校週5日制が始まり、子どもたちの休みが増えます。図書館では、児童向けの本もたくさんそろえています。たまには親子で足を運んで、ゆっくりと本に親しんでみてはいかがでしょうか。

お誕生

1月16日～2月15日届け出分



ふるだて　みーしゃ
古舘　美沙／女
平14．1．5生
住所／広畑
保護者／勝人



めぐろ　きらり
目黒稀良梨／女
平14．1.14生
住所／本坂
保護者／信一



こまつ　ゆうり
小松　有里／女
平14．2．1生
住所／新宿
保護者／照義

おくやみ

1月16日～2月15日届け出分

住所	氏名	月日	年齢
鍛治平	芳賀　キワ	1.17	92歳
中沢	矢吹　一郎	1.23	77歳
福原	鈴木ハルヱ	1.23	81歳
本坂	藤田　末光	1.27	82歳
前田	前田　幸男	1.30	60歳
摺合	芳賀　喜重	2．7	87歳

人の動き

2月1日現在・（ ）は前月比

人口	4,721人	（−10）
男	2,344人	（−11）
女	2,377人	（＋1）
世帯	1,108人	（±0）

※お誕生・おくやみ欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

広報さめがわ
平成14年3月（通巻576号）

■発行／福島県鮫川村
■編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
☎0247-49-3111／FAX 0247-49-2651
■印刷／佐藤印刷所（塙町）

セピア色の思い出 ㉚



昭和9年5月

皇太子殿下御誕生記念植樹

提供／舟木國兒さん（赤坂中野字道少田・76歳）

昭和8年12月23日、昭和天皇に待望の男子（皇太子）が誕生し（継宮明仁と命名、現天皇陛下）、各地で種々の記念行事が催されたようです。この写真は、翌年5月に私の父達中野青年団が東前田地内に記念植樹をしたときのものです。以後、青年団が代々手入れをしてきましたが、昭和28年、私が会長のときに高校鮫川分校新築に伴う中野区負担金に充てるため、全伐して区へ寄付しました。少しでも高く買ってもらうと、伐採から前田橋までの搬出まで青年団で行いました。　（舟木）

編集後記

▼子どものころは、山が一番の遊び場でした。自宅の裏山にお気に入りの場所があって、そこを秘密基地と称して、よく遊んだものです。休みの日になると、弟と犬を引き連れて探検にも行きました。そのころは、そういう遊びがとても楽しいものでした。▼さて、4月から完全学校週5日制がスタートします。現代の子どもたちは、休日をどのように過ごすのでしょうか。スポーツでしょうか。勉強でしょうか。それとも、家の中でゲームをする時間だけが増えてしまうのでしょうか。とにかく、有意義な時間を過ごしてほしいと願っています。（舟木）